

## サクランボ特報

No.7

令和6年9月2日  
 JA中野市営農センター  
 JA中野市サクランボ部会

今後の管理については、園内を再度見回り樹冠の明るさを確保し次年度へ向けての花芽と樹体の充実を図りましょう。かん水を実施しましょう。

## \*薬剤散布

## 共通注意事項

- ① 隣接園（特に今後収穫期を迎える作物）に飛散しないよう十分注意してください。
- ② 散布後は、タンク内や散布器具の洗浄を十分に行ない、薬液が残らないよう注意する

## 薬剤散布

## 第10回（9月上旬）

対象病害虫：褐色せん孔病、ハマキムシ類、アメリカシロヒトリ、  
 ウメシロカイガラムシ

散布時期	・9月上旬	
散布薬剤	水100ℓ当り	【定期散布】散布日 ____月 ____日(____) 散布量____ℓ
	ICボルドー66D	2.5kg
	劇ダイアジノン水和剤34 100g（14日前、2回）	
散布量	600ℓ/10a	
注意事項	①【代替】ICボルドー66Dに代えてオキシラン水和剤の600倍（収穫後～落葉期、3回）でもよい。（展着剤加用） ②ダイアジノン水和剤34は劇物ですので、ご購入の際は印鑑をご持参ください。	

## 管理作業

- (1) 園内の除草：特に根元の地際部はきれいに行い、害虫の巣にならないよう注意する。
- (2) 台風対策—主幹の支柱立て・雨除けハウス被覆ビニールの除去、強風及び排水対策は万全にする。
- (3) 側枝が開きやすい時期のため、誘引を実施し側枝形成を図る。

栽培日誌の完全記帳、最終防除終了後までに提出をお願いします。

問合先：園芸課・担当 横田（080-5147-8257）